

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		担当部課	部課コード	070300	2998-9223
事業コード	070313	身体障害児補装具費等支給等自己負担金補助金給付事業		こども福祉課	
開始年度			昭和 54 年度	終了年度	年度
		グループ	障害児支援担当		

事業の概要	事業の種類	自治事務	法定受託事務	法定受託 + 附加	根拠法令
	分野別計画・指針	所沢市障害者支援計画			身体障害(児)者補装具費の支給に係る利用者負担額及び点字図書等の給付に係る自己負担金補助実施要綱
	関連・類似事業	日常生活用具支給事業(障害児)、身体障害児補装具費支給事業			
	総合計画の体系	章 健康・福祉	節 障害者福祉	基本方針	生活支援の充実
事業開始の背景	障害者総合支援法に基づく補装具の交付若しくは日常生活用具の給付にあたっては、保護者の所得(納税額)に応じて、その費用の一部又は全部について負担を求めるとなっているが、成長に伴い新たに補装具をつくる場合も多く、経済的負担の軽減を図る必要性が認められるため制度化された。 平成18年10月の障害者自立支援法の施行による制度改正に伴い、同事業の一部改正を行った。				

事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)				
	身体障害者(児)の経済的負担の軽減を図り、福祉の増進を図るため、自己負担額の補助を行う。				
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	175 人
	18歳未満の身体障害児			平成 27 年度	96 人
事業の具体的な内容及び実施方法					
(内容) 障害児が補聴器や車椅子等の補装具の購入及び修理及び点字図書の給付を受けた際の自己負担額に対して補助を行う。 (補装具は全額、点字図書は1/2) (実施方法) 業者が発行する領収書(利用者負担額又は自己負担金と同額のもの)を添付し、補助金交付申請書により申請する。 市は、申請書等を審査し、費用の支給を行う。					

会計種別	一般会計	平成 26 年度 (千円)		平成 27 年度 (千円)		平成 28 年度 (千円)	
予算現額		1,376		1,376		1,376	
決算(見込み含む)		1,254		1,264			
(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)		(0.00 人)	(0.10 人)	(0.00 人)	(0.10 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。	
正規職員人件費		0.48 人	4,186	0.54 人	4,676		
事業費合計		5,440		5,940			
財源内訳		5,440		5,940			
一般財源		5,440		5,940		1,376	
国・県支出金		0		0		0	
その他()		0		0		0	

実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
				補助金額	実績	千円	1,254
活動実績	交付件数	実績	件	116	96	112	112

成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標
				成果指標	交付件数	実績	件
				実績	116	96	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図る <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図る
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	110	86	どちらかをチェックしてください

改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)	(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析
	こども福祉ガイドの活用等による、わかりやすい制度説明や、市ホームページへの掲載等の幅広い情報提供を行うとともに、保護者からの聞き取り等により、適切な利用支援を行った。	所得に応じて上限額が設定され、自己負担金が発生しないこともあるため、当初の見込みより申請件数が減少したため。

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	方向性の	事業実施方法(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	こども福祉ガイドの活用等により、福祉サービス等の各種制度についてわかりやすい説明に努める。
			次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	理由	保護者の負担軽減のため、引き続き制度を維持していく。
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性		
	こども福祉ガイドを活用するなど、わかりやすい制度説明を行うとともに、市ホームページへの掲載等の幅広い情報提供を行っている。			補装具等については、対象児童の成長に伴い、作り替えの頻度も多く、その負担も大きいことから保護者の負担軽減のため、今後も継続していく必要がある。		
評価日	H28.8.18	評価者職氏名	こども福祉課長 市来 広美			

環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動	紙の使用	規制を受ける環境法令等	無
					緊急事態	無